

NSK ACTIVITY REPORT

NSK安全の取り組み 2022

安全は基本動作の繰り返し
指差し声出し安全ヨシ！！

2021年度
安全標語第3位

安全衛生月間目標（1月）

安全施工サイクル活動の実施

1. TBM/KYミーティングの実施
2. 危険源特定表の有効利用
3. 過去の事件事例等のフィードバック実施
4. 安全施工ハンドブックの活用

NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

Event Schedule

イベント	1月	2月	3月
安全衛生委員会開催	1月27日	2月24日	3月24日
全国年末年始無災害運動(厚生労働省主唱)	～1月15日まで		
安全衛生教育 ・職長・安全衛生責任者教育(新規・更新) ・低圧電気取扱業務特別教育	随時開催予定		
施工パートナー安全衛生協議会	東西合同:1月25日		



NSK 安全のための 4つの 取り組み



01 管理

安全パトロール

当社で実施した安全パトロールをご紹介します。
某百貨店様のお歳暮ギフトコーナー無線LAN工事案件で、LAN配線作業と無線アクセスポイントを取り付ける作業です。
手指消毒、マスク着用等新型コロナウイルス対策は全ての現場で引き続き実施徹底しています。
無線APを天井面に取り付ける際、ボードアンカーのみではなく、落下防止ワイヤーを使用し状況に応じて適切に落下防止対策が取られていました。第三者が多く出入りするギフトコーナーという場所で、安全対策が確実に実施されていることを確認しました。
無線LAN工事が多い中で、どの現場に於いても安全対策を確実に実施してまいります。



TBM/KY



無線AP設置

02 活動

安全教育

建設現場では、労働者を就労させる場合はその者を直接指導・監督する立場の監督者には「職長」という資格が必要になります。現場経験が幾らあってもこの教育を修了した者でないとその作業の監督者に任命することはできません。また、建設現場では多くの施工会社が同じ場所で作業を行うため、自社の作業員の安全管理だけでなく、他業者の作業員に対する安全配慮義務も発生するため、各施工会社に必ず1名の「安全衛生責任者」の配置が安衛法で定められています。当社の現場においても社員を現場責任者として配置し、施工パートナーより教育修了者の中から職長と安全衛生責任者を選任して安全・品質・工程管理を担当しています。公的資格教育やマナー教育などを社内で開催することで、社員と施工パートナーが現場で必要な知識と技能、ルール厳守の意識向上に努めています。

2006年～2021年のべ人数
職長・安全衛生責任者教育修了者
開催回数 272回
社員 857名
施工パートナー 1,662名
計 2,519名
(初任時及び5年毎の能力向上教育)



職長・安全衛生責任者教育

03 活動

プラスクリーンフェス2021

毎年プラスグループCSR地域貢献活動として行われている全国一斉清掃活動「プラスクリーンフェス2021」に、本年度も当社から東京本社と大阪営業所が参加しました。
コロナ禍で昨年の開催は中止となりましたが、今年は10月に緊急事態宣言が解除されたため、11月24日(水)に実施となりました。
本社は3班に分かれ半蔵門、市ヶ谷、飯田橋方面を、大阪営業所は営業所周辺の清掃活動を行いました。ゴミ拾いを始めてまず気づいたことは、一昨年と比べて非常にゴミが少なく街中がきれいになったということです。街を出歩く人が減ったことが大きな要因ではありますが、同様な清掃活動を実施している企業や人を見かけることも増えております。SDGs(持続可能な開発目標)を意識したこういった活動がもっと社会全体に広がってくれればと感じた活動でした。



東京本社



大阪営業所

04 衛生

年末年始無災害運動

「年末年始無災害運動」は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるようにという趣旨にもとづき、昭和46年から厚生労働省の後援のもと中央労働災害防止協会が主催する運動で、今年で51回目を迎えます。実施期間は2021年12月1日～2022年1月15日までで、今回のスローガンは、『**年末年始も無事故のキーパーソン**』です。NSKではこの年末年始無災害運動に合わせ、重点実施項目を掲げて現場での労働災害、障害ゼロを達成するべく活動しています。下記に重点実施項目の一部をご紹介します。

- 「NSK年末年始の重点実施項目」
- ・KY活動を活用した非定常作業における労働災害防止対策の徹底
 - ・交通労働災害防止対策の推進
 - ・安全衛生パトロールの実施
 - ・年末時期の大掃除等を契機とした5Sの徹底
 - ・新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等の感染症拡大防止対策の徹底



Column 総括安全衛生管理者からのご挨拶

日頃より弊社の安全衛生活動にご理解をいただき、誠にありがとうございます。

私たちが従事している建設現場では「ご安全に」という挨拶があります。この言葉は、ドイツの炭鉱夫の間で使われていた「ご無事で(Gluck auf グリュックアウフ)」が由来とされています。日本では1953年に製造現場で初めて使われ、その後、建設業など日々危険と隣り合わせの職場で安全の啓蒙として利用されるようになりました。
働き方の変化により、人と対面でお会いする機会はめっきり減り、オンラインコミュニケーション(メールやチャット、WEB会議など)の機会が増えましたが、労働集約型の建設現場では、いつの時代も、人が集まって作業に従事する必要があります。

日本では古くから言葉には不思議な力が宿ると言われるように、このような時代だからこそ、改めて「言葉の大切さ」を再認識し、言葉で伝え、しっかり相手に伝わるようなコミュニケーションを各現場で実践し、安全衛生と品質向上に向けた活動を行ってまいります。

今後とも引き続き皆様からのご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。ご安全に！

NSK株式会社
総括安全衛生管理者 渡辺 貴宏



NSK株式会社

〒102-0074
東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第一ビル
<https://www.nsk-net.co.jp/>
安全の取り組みバックナンバーはこちら
<https://www.nsk-net.co.jp/safety/>